

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
1	アクティビティ	アクティビティ		BPM	【フローノード】の一種で、ひとまとまりの作業を表す【BPMN要素】のこと。	【ユーザタスク】、【サービスタスク】等の総称。
2	AsIs概念データモデル	アズイズガイネンデータモデル		データ	最適化計画【文書】内に示された「データ分析」の作業の一環として、2012～2014年度において、特許庁が現状の特許庁業務で受領・生成する情報を元に【作成】した、概念データモデルのこと。	
3	AsIs個別システム	アズイズコベツシステム		システム	個別業務システム概念設計書作成対象のシステムを含む既存システム単体又は類似するシステムのグループの総称とする。	「～システム」の呼称の関係性については別シート参照。 厳密に【AsIs個別システム】と【ToBe個別システム】とを使い分ける場合に用いる。
4	値ドメイン	アタイドメイン		データ	データ項目が持つ意味や性質、値の制約を規定したもののこと。	一般的にドメイン(定義域)は、データ項目の型や桁などの性質や取りうる値、範囲といった値制約の集合を指すが、これに加えてデータ項目が持つ業務やシステム上の意味を規定したものと考えて良い。 【値ドメイン】を使用して、特定のデータ項目に設定できる値を制限し、また、型・桁を統一するなど、データの整合性を維持するための手段として非常に有効である。
5	アプリケーションプログラム	アプリケーションプログラム	AP		【ソフトウェア製品】を除くある特定のシステム固有のソフトウェアプログラムのこと。	
6	ESB	イーエスピー		製品	Enterprise Service Busのこと。	
7	ETL	イーティーエル		製品	情報活用系システムで一般的に利用されるプログラムプロダクトの総称とする。	
8	イベント	イベント		BPM	【フローノード】の一種で、【ビジネスプロセス】の開始や終了等の契機を表す【BPMN要素】のこと。	
9	運用	ウンヨウ			ある特定のシステムの仕様及び構成の変更を原則行わずに、当該システムの運転状態を維持することを目的とした行為及びこれに付随する行為のこと。	
10	SOA	エスオーエー		SOA	ITシステムを構築する上での考え方、構造のことであって、システム全体の中で特定された【サービス】を様々なシステムが利用できるようにシステム全体の構造を階層化の観点等で整理する考え方、構造のこと。	
11	エンティティ	エンティティ		データ	人や場所、物、出来事、またはビジネスや業務における概念など、共通の属性や特性を持つ、具体的または抽象的なものの集まりを表すものこと。	物理実装におけるテーブルとは、処理都合や非機能要件等の制約を加味しない点で大きく異なる。
12	お付き合い改造	オツキアイカイゾウ			【個別プロジェクト】の代表的な【設計・開発】を除く【個別プロジェクト】の【システム開発】により必要となる【改造】のこと。ただし、【個別プロジェクトの類型】が【既存システム改造】の場合を除く。	
13	オペレーションベンダ	オペレーションベンダ	OP, オペ		オペレーションサービスの請負契約に従い、【特許事務システム】に係るオペレーション、エンドユーザサポート、等を行う組織のことであって、総合テスト【工程】における定常運用業務の引継ぎ先となる組織のこと。	
14	階層	カイソウ		アーキテクチャ	【層】のうち、階層構造となっている層のこと。	【業務層】、【基盤機能層】、【共有DB層】のこと。
15	改造	カイゾウ			既存システムに対する一部の【改造】を目的とした【設計・開発】のこと。	
16	改定	カイテイ			ある特定の【識別記号】の【特許庁PMO標準・規約類】が【保存】されている状態において、当該識別記号に該当する【特許庁PMO標準・規約類】を【作成】又は取得すること。すなわち、版数1.0よりも大きい行政文書を【作成】又は取得すること。	
17	開発前提条件整理	カイハツゼンテイジョウケンセイリ			【既存システム改造】を目的とした【要件定義】のこと。	
18	開発段階	カイハツダンカイ			請負契約を行った後の【設計・開発】の【フェーズ】のこと。	
19	外部システム	ガイブシステム		システム	【内部システム】を除く【特許庁システム】及び特許庁業務に係る特許庁外のシステムのこと。	【ToBe対象システム】の刷新前の既存システムを含む。

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
20	外部システム連携	ガイブシステムレンケイ		アーキテクチャ	【内部システム】が【外部システム】と連携する場合に、両者の通信方式・連携メカニズムの相違を吸収する【システム構成要素】のこと。	
21	外部システム連携層	ガイブシステムレンケイソウ	サービス間通信機能層(旧名であり、原則利用しない)	アーキテクチャ	【内部システム】と【外部システム】との間において生じるインタフェースのギャップを吸収することを目的とする【層】のこと。	
22	画面群	ガメンゲン		アーキテクチャ	【業務アプリケーション(画面)】の単位と整合する、同一の機能特性を有する画面の集合体のこと。	
23	環境変化	カンキョウヘンカ			政策事項の情勢や技術の変遷等といった、特許庁システムを取り巻く環境で影響を与えようような変化のこと	
24	企画段階	キカクダンカイ			請負契約を行うための予算要求及び予算執行並びにこれらの準備作業の【フェーズ】のこと。	
25	基幹業務シナリオ	キカンギョウムシナリオ			複数の【個別システム】をまたがるような一連の業務(願書の受付から最終処分まで等)を総合試験するための業務シナリオのこと。	
26	技術的整合性確保	ギジュツテキセイゴウセイカクホ	技術的整合性の確保、技術的な全体整合性確保		【全体管理】のうち、同時並行して実施される複数の【プロジェクト】の技術的整合性を確保する機能のこと。	
27	既存	キゾン		一般	最適化計画の刷新の方針(②システム構造の見直し)に従い、【個別システム】を段階的に刷新する前の、現状のこと。	
28	既存システムAPベンダ	キゾンシステムエーピーベンダ			既存システムの【改造】の請負契約に従い、既存システムの【改造】を実施する請負事業者のこと。	
29	既存システム改造	キゾンシステムカイゾウ			【個別プロジェクト】に含まれる代表的な【単位プロジェクト】の目的が既存システムの【改造】のみで対応することに該当するパターンのこと。	
30	機能改修	キノウカイシュウ			既存システムに対する仕様を変更又は追加する【改造】のこと。	
31	基盤機能層	キバンキノウソウ		アーキテクチャ	【共有DB層】へのアクセスのための機能を配置する【階層】のこと。	
32	旧版	キウハン	文書の旧版			
33	教育・訓練	キョウイク・クンレン			情報システムの稼働に当たって、【原課】に所属する職員及び原課の関係者に対し、業務の実施が円滑に行えるように実施する教育・訓練のこと。	
34	共通リソースデータ	キョウツウリソースデータ		データ	特許庁全体で長期にわたり参照・更新される庁内共通のリソースを表すデータのこと。	【共通リソースデータ】を格納した【個別データベース】のことを、共通リソースデータベースと呼んでいたこともあったが、構造上区別する意味がないため、共通リソースデータベースという用語は用いないこととする。
35	業務アプリケーション(画面)	ギョウムアプリケーション(ガメン)		アーキテクチャ	業務処理の実行のうち、画面を備える処理の実行に関する責務を担う【システム構成要素】のこと。	
36	業務アプリケーション(サービス)	ギョウムアプリケーション(サービス)		アーキテクチャ	業務処理の実行のうち、【サービスインタフェース】を提供する処理の実行に関する責務を担う【システム構成要素】のこと。	
37	業務アプリケーション(バッチ)	ギョウムアプリケーション(バッチ)		アーキテクチャ	業務処理の実行のうち、次の①あるいは②のいずれかの処理の実行に関する責務を担う【システム構成要素】のこと。①予め定められた期間あるいは日時に処理の実行を開始するもの。②複数の【業務キー】に関する処理を、一括して処理せざるをえないもの。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
38	業務運用支援	ギョウムウンヨウシエン			情報システムの稼働に当たって、原課に所属する職員が行う業務について支援を行う行為のこと。	
39	業務キー	ギョウムキー		アーキテクチャ	【ビジネスプロセスインスタンス】の業務的な対象を識別するのに使用するキー情報のこと。 特許庁の業務において、業務の対象を特定するために利用されている番号のこと。アーキテクチャ標準仕様書では、共有DB・個別DBの主キーとして利用されている番号と対応する想定である。	例えば、特許出願番号・受付番号・審判番号等
40	業務キー区分	ギョウムキークブン		アーキテクチャ	【業務キー】を系統立てた際の仕切りのこと。	
41	業務キー区分コード	ギョウムキークブンコード		アーキテクチャ	【業務キー区分名】を示す半角数字3桁のコード	例えば、001(特許出願番号)。
42	業務キー区分名	ギョウムキークブンメイ		アーキテクチャ	【業務キー区分】を識別するのに使用する名前のこと。	例えば、特許出願番号。
43	業務システム	ギョウムシステム		システム	汎用的な用語という扱いとする。	「～システム」として様々な呼称が多く定義されると、混乱を引き起こすおそれがあるため、【業務システム】は特定の範囲を示す定義を行わず、一般的に業務を実現するシステムの意として用いることとする。
44	業務層	ギョウムソウ		アーキテクチャ	業務処理を実行するための機能を配置する【階層】のこと。	
45	業務要件作成	ギョウムヨウケンサクセイ			【システム刷新】及び【新規システム構築】を目的とした【要求仕様】のこと。	
46	共有データ	キョウユウデータ		データ	複数の【サブシステム】から参照・更新されるデータのこと。	基本的には長期にわたり管理されるものが該当するが、連携等の目的で一時的に共有されるデータも含まれる。 この定義上、【共通リソースデータ】、【事件データ】、【書類データ】、【個別連携一時データ】が対象となる。
47	共有データベース	キョウユウデータベース		アーキテクチャ	最適化計画の刷新の方針(②システム構造の見直し)によりデータが集中化された全システム共有のデータベースのこと。	最適化計画の刷新の方針(②システム構造の見直し)によりデータが「集中化」された全システム共有のデータベースのこと。なお、正式名称は「DBアクセス基盤データベース」であるが、「共有データベース」といふ。 システム全体で利用する共有データの管理を責務に持つ【システム構成要素】を指す場合も、この用語を用いる。
48	共有DB層	キョウユウデービーソウ		アーキテクチャ	【特許庁システム】全体で共有するべきデータを管理する機能を配置する【階層】のこと。	
49	ゲートウェイ	ゲートウェイ		BPM	【フローノード】の一種で、【ビジネスプロセス】の合流や分岐を表す【BPMN要素】のこと。	
50	原課	ゲンカ			【特許庁システム】の【システム利用者】の代表として最適化計画に基づいた【システム開発】に関わる組織であって、【システム開発】のための【要求仕様】を行うと共にその他の【工程】の【成果物】について利用者の立場から確認する組織のこと。	
51	更改	コウカイ			【システム刷新】及び【新規システム構築】の対象となるシステムに対する【HW導入】を除く【HW導入】のこと。	
52	工程	コウテイ	ワーク・パッケージ、ワーク・パッケージ・グループ		所定の【成果物】を求める作業期間のこと。	
53	個別業務イベントデータ	コベツギョウムイベントデータ		データ	単一【サブシステム】内に閉じて一時的に発生・使用されるイベントデータのこと。	【書類データ】と異なり後続の【サブシステム】では利用されないため、庁内全体で業務横断的に管理する必要はない。例えば、実体審査における、担当技術分野決定、検索外注、予備的見解書作成、進捗管理、審査止め、進捗伺い等に関するデータが【個別業務イベントデータ】に該当する。
54	個別システム	コベツシステム		システム	1つないし複数の【サブシステム】を同時期に開発する管理単位のこと。	「～システム」の呼称の関係性については別シート参照。 【AsIs個別システム】と【ToBe個別システム】とを含む【特許庁システム】の所定の【業務システム】の総称とする。

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
55	個別システム構成図	コベツシステムコウセイズ		アーキテクチャ	【個別システム】全体のシステムの構成図のことであって、【個別システム構成図(多階層構造)】、【個別システム構成図(論理構成)】、【個別システム構成図(物理構成)】からなる構成図のこと。	
56	個別システム構成図(多階層構造)	コベツシステムコウセイズ(タカインソウコウゾウ)		アーキテクチャ	【全体システム構成図(多階層構造)】において【個別システム】での対象を示すもののこと。	【個別システム構成図(多階層構造)】で必要な内容については【全体システム構成図(多階層構造)】へフィードバックするため、基本的には常に同期を取った内容となる。
57	個別システム構成図(物理構成)	コベツシステムコウセイズ(ブツリコウセイ)		アーキテクチャ	【全体システム構成図(物理構成)】において【個別システム】での対象を示すもののこと。	
58	個別システム構成図(論理構成)	コベツシステムコウセイズ(ロンリコウセイ)		アーキテクチャ	【全体システム構成図(論理構成)】において【個別システム】での対象を示すもののこと。	特にインタフェース部分に着目したデータの流れ図のこと。
59	個別データ	コベツデータ		データ	単一の【サブシステム】に閉じて使用されるデータのこと。	【共有データ】に比べ一過性が高い。この定義上、【個別リソースデータ】、【個別業務イベントデータ】が対象となる。
60	個別データベース	コベツデータベース	業務データベース(旧名であり、原則利用しない)	アーキテクチャ	複数の【サブシステム】で共有する必要のない、個々の【サブシステム】の業務の遂行におけるデータを配置したデータベースのこと。	【サブシステム】固有の業務データの管理を責務に持つ【システム構成要素】を指す場合も、この用語を用いる。
61	個別プロジェクト	コベツプロジェクト			最適化計画に記載された【工程】及び最適化計画に記載されていないが【特許庁情報推進化本部】においてプロジェクト化が必要と判断された【システム開発】に関する【成果物】を生み出すために時間と資源をかけて行う一連の【タスク】のこと。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
62	個別プロジェクトチーム	コベツプロジェクトチーム			【個別プロジェクト】を実行するために組織される集団のこと。	
63	個別リソースデータ	コベツリソースデータ		データ	単一【サブシステム】内に閉じて使用されるリソースデータのこと。	【共通リソースデータ】と異なり、複数の【サブシステム】から利用されないため、庁内全体で業務横断的に管理する必要はないが、【サブシステム】内独自の業務ルール等を表すため、長いライフサイクルでの管理が必要になる。例えば、【サブシステム】内の業務に閉じて使用される区分値等が【個別リソースデータ】に該当する。
64	個別連携一時データ	コベツレンケイイチジデータ		データ	特定【サブシステム】間で一過的だが共有されるデータのこと。	【書類データ】と異なり不特定多数の後続業務から参照されることは無いが、DB上でのデータ連携を可能にするために【共有データ】として取扱う必要があり、例えばAサブシステムからBサブシステムに個別に受け渡す必要があるデータが【個別連携一時データ】に該当する。
65	サービス	サービス	サービスプロバイダ	SOA	【サービスインタフェース】を束ねたもののこと。	【サービス】は1つ以上の【サービスインタフェース】を提供するものとする。
66	サービスインタフェース	サービスインタフェース	サービスオペレーション標準インタフェース(旧名であり、原則利用しない)	SOA	特定のサービス(ここでは、仕事や業務として意味のある単位のことを意味する)を提供するインタフェースのこと。	条件として以下のインタフェースを提供しなくてはならない。 ・共通的に利用されることを想定し、インタフェース仕様を管理している ・予め定められた統一的な方法によって利用側からアクセスすることができる ・業界標準的なプロトコルを用い、ネットワーク経由でアクセスできる ・実装プラットフォームや実装言語の影響を受けずにアクセスできる
67	サービスインタフェース名	サービスインタフェースメイ		アーキテクチャ	【サービスインタフェース】を識別するのに使用する名前のこと。	
68	サービス化	サービスカ		SOA	【システム構成要素】において【サービスインタフェース】を設け、【サービス】とすること。	
69	サービス開始日	サービスカイシビ			あるシステム開発において、全ステークホルダーが当該システムを利用可能になる日のこと。	
70	サービスコンシューマ	サービスコンシューマ		SOA	特定のサービスを使用する側のこと。	
71	サービスタスク	サービスタスク		BPM	人の介入なしに自動で実行する業務処理を表す【アクティビティ】のこと。	
72	最新版	サイシンバン	【文書の最新版】		現時点で職務上有効となっている【文書】のこと。詳細については、『特許庁PMO標準・規約類における整備及び管理ガイドライン』の「3.1.3 版数」を参照のこと。	
73	最適化計画終了時モデル	サイテキカケイカクシュウリョウジモデル	2022モデル	アーキテクチャ	最適化計画終了時点(2022年度終了時点)の【次期モデル】のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
74	作成	サクセイ			【新規作成】及び【改定】を含む総称とする。	
75	サブシステム	サブシステム		システム	【特許庁システム】全体を複数のに分割して得られた各システムのこと。	「～システム」の呼称の関係性については別シート参照。 【内部システム】の概念設計のベースとして扱う。 1つの【サブシステム】には、1つ以上の【サービス】を持つ。 なお、既存システム開発で、設計段階で用いられることのある【サブシステム】(例:案件配付サブシステム等)は、機能要件を基にしたプログラム【設計・開発】の管理単位であり、この概念設計で定義する【サブシステム】とは異なることに注意する。 ※【サブシステム】の定義における「一定の観点」とは、行政サービス遂行における主要な書類を分析して作られた【AsIs概念データモデル】上で、【エンティティ】間の関係性が疎となる部分と、イベントリソースへの更新整合性を保つ必要がある範囲を考慮したもの。
76	サブシステム識別子	サブシステムシキベツシ		アーキテクチャ	【サブシステム】を識別するのに使用する値のこと。	
77	参照	サンショウ			【文書】を【保存場所】に置いたまま照会すること。	
78	シーケンスフロー	シーケンスフロー		BPM	【フローノード】の順序を矢印によって表す【BPMN要素】のこと。	
79	次期	ジキ		一般	最適化計画の刷新の方針(②システム構造の見直し)に従い、【個別システム】を段階的に刷新した各段階毎の時点のこと。	
80	識別記号	シキベツキゴウ			【作成】した【特許庁PMO標準・規約類】の【標準・規約類体系】に対する位置付けを明示するための記号のこと。詳細については、『特許庁PMO標準・規約類における整備及び管理ガイドライン』を参照のこと。	
81	次期モデル	ジキモデル		アーキテクチャ	最適化計画の基本コンセプトに従い、段階的刷新を順次行う際の途中時点のシステム、システムの内部構造等のあり方を示すものこと。	【ToBe対象システム】を段階的に刷新するときの各時点のモデルのこと。
82	事件データ	ジケンデータ		データ	行政サービスに関する業務を遂行する上で台帳的な位置付けとなり、長年にわたり参照・更新される事件を表すデータのこと。	【事件データ】は後続業務から参照・更新されるため、常に最新の状態で整合性を保ち管理する必要がある。また、事件について証跡を残すため履歴管理も必要である。 「出願事件」、「登録事件」、「審判事件」、「国際出願事件」などが【事件データ】に該当する。
83	事件データ種別	ジケンデータシュベツ		アーキテクチャ	【事件データ】を【業務キー区分】より細分化した際の仕切りのこと。	
84	事件データ種別名	ジケンデータシュベツメイ		アーキテクチャ	【事件データ種別】を識別するのに使用する名前のこと。	
85	システムインテグレーションベンダ	システムインテグレーションベンダ	SI		システムインテグレーションサービスの請負契約に従い、【特許事務システム】に係るサービスレベル管理、アプリケーション開発・【改造】支援、インフラ導入支援、データベースコンテンツ管理、運用管理等のシステムインテグレーションサービスを提供する組織のこと。システムインテグレーションサービスの詳細については『サービスレベル合意書』を参照のこと。	
86	システム開発	システムカイハツ			ある特定のシステムを実現するための一連の【タスク】のこと。	
87	システム構成要素	システムコウセイヨウソ		アーキテクチャ	【全体システム構成図(多階層構造)】における、システム特性や処理方式パターン等により導出される、システムを構成する要素のこと。	例えば、【ビジネスフロー管理】、【業務アプリケーション(サービス)】、【個別データベース】、【DBアクセス基盤サービス】、【共有データベース】のこと。
88	システム構築	システムコウチク			ある特定のシステムを実現すると共に当該システムを設計された仕様どおりに動作させることを目的とした一連の【タスク】のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
89	システム構築調達支援業者	システムコウチクチョウタツ シエンギョウシャ			【システム構築】の請負契約に関する【調達手続】の支援を行う組織のこと。	
90	システム刷新	システムサッシン			【個別プロジェクト】に含まれる代表的な【単位プロジェクト】の目的が既存システムをアーキテクチャ標準仕様に準拠した形で完全に刷新することに該当するパターンのこと。	
91	システム刷新準備	システムサッシンジュンビ			【個別プロジェクト】に含まれる代表的な【単位プロジェクト】の目的が【システム刷新】の【類型】に該当する個別プロジェクトのインプット情報として、業務及びシステムのAsIs把握、【ToBe】検討等の準備を行うことに該当するパターンのこと。	
92	システム利用者	システムリヨウシャ			【特許庁システム】を利用するユーザのこと。ただし、【特許庁システム】の【運用】のためにシステムを利用する【システムインテグレーションベンダ】及び【オペレーションベンダ】を除く。	
93	主要マイルストーン	シュウマイルストーン			マイルストーンのうち、特に【個別プロジェクト】計画書において重要であるとして記載されているマイルストーンのこと。	
94	種類	シュルイ	文書の種類		特許庁職員が職務上必要とする【文書】を、その職務の種類毎に分類したもののこと。	
95	書類データ	ショルイデータ		データ	行政サービスに関する業務を遂行する上で、申請者との間、及び庁内で取り交わされる各種書類を表すデータのこと。	特許庁の業務は各書類の連携により遂行される(特許法施行規則第1条等に規定される書面主義)。「受付書類」、「庁内書類」、「発送書類」などが【書類データ】に該当する。
96	書類データ種別	ショルイデータシュベツ		アーキテクチャ	【書類データ】を細分化した際の仕切りのこと。	申請書類、発送書類、庁内書類のいずれか。
97	書類データ種別名	ショルイデータシュベツメイ		アーキテクチャ	【書類データ種別】を識別するのに使用する名前のこと。	
98	新規作成	シンキサクセイ			ある特定の【識別記号】の【特許庁PMO標準・規約類】が【保存】されていない状態において、当該識別記号に該当する【特許庁PMO標準・規約類】を【作成】又は取得すること。すなわち、版数1.0以下の行政文書を【作成】又は取得すること。	
99	新規システム構築	シンキシステムコウチク			【個別プロジェクト】に含まれる代表的な【単位プロジェクト】の目的が既存システムの存在しない新たなシステムを構築することに該当するパターンのこと。	
100	成果物	セイカブツ			【個別プロジェクト】により【作成】される有体物のこと。	
101	政府調達	セイフチョウタツ			政府の行う物品やサービス等の調達のこと。	
102	設計・開発	セツケイ・カイハツ			【システム開発】に関する【タスク】のうち、ある特定のシステムに対する【要件定義】結果を満たすようなシステムを実現するための一連の【タスク】のこと。ただし、【HW導入】を除く。	
103	設計・開発調達支援業者	セツケイ・カイハツチョウタツ シエンギョウシャ			【設計・開発】の請負契約に関する【調達手続】の支援を行う組織のこと。	
104	設計・開発ベンダ	セツケイ・カイハツベンダ	APベンダ		【設計・開発】の請負契約に従い、【設計・開発】を実施する請負事業者のこと。	
105	設備条件整理	セツビジョウケンセイリ			ある特定のシステムを実現するためのHWIに関する条件を定義する一連の【タスク】のこと。	
106	全体管理	ゼンタイカンリ	プログラム管理		【個別プロジェクト】全体に係る管理のこと。	
107	全体システム構成図	ゼンタイシステムコウセイズ		アーキテクチャ	【特許庁システム】全体のシステムの構成図であって、【全体システム構成図(多階層構造)】、【全体システム構成図(論理構成)】、【全体システム構成図(物理構成)】からなる構成図のこと。	
108	全体システム構成図(多階層構造)	ゼンタイシステムコウセイズ (タカイソウコウソウ)	多階層構造図	アーキテクチャ	最適化計画で定めるシステム構造の定型化の基本コンセプトに従った多階層構造アーキテクチャに基づく図のこと。	【サブシステム】における以下の内容を表す概念的な構造図のこと。 - 役割の単位で区分することによる【層】構造 - 処理方式や業務特性を考慮したときに、その層内で必要とする【システム構成要素】 - システム構造定型化を考慮しつつ、その【システム構成要素】間のアクセスの依存関係

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
109	全体システム構成図(物理構成)	ゼンタイシステムコウセイズ(ブツリコウセイ)		アーキテクチャ	【サブシステム】のネットワークの接続、ハードウェアの配置等の物理的な構成を示す【ネットワーク構成図】及び【ハードウェア構成図】を合わせた構成図のこと。	
110	全体システム構成図(論理構成)	ゼンタイシステムコウセイズ(ロンリコウセイ)		アーキテクチャ	【サブシステム】における業務的な役割、機能的な位置づけを示す【ToBeシステム構成図】と、その【サブシステム】の内部構造のパターンとして【論理ノード】の形態や単位を示す【ソフトウェア構成図】からなる構成図のこと。	
111	全体進捗管理	ゼンタイシンチョウカンリ	各プロジェクトの横断的な進捗管理		【全体管理】のうち、同時並行して実施される複数の【プロジェクト】の進捗状況やリスクを把握し進捗管理を行う機能のこと。	
112	層	ソウ		アーキテクチャ	【全体システム構成図(多階層構造)】における、役割の単位で構成を分割した区分のこと。	
113	属性	ソクセイ	文書の属性		職務を遂行するにあたっての【文書】の位置づけ(行政文書、個人文書、正本、副本、暫定版、将来正式に発効等)のこと。ただし、上記【文書の最新版】、【文書の旧版】を除く。	
114	ソフトウェア構成図	ソフトウェアコウセイズ		アーキテクチャ	【サブシステム】内におけるプログラムプロダクトやアプリケーションの関係を考慮した構成図のこと。	【サブシステム】のタイプや【論理ノード】との関連性を示すものとする。
115	ソフトウェア製品	ソフトウェアセイヒン	PP、プログラムプロダクト		既製品のソフトウェアプログラムのこと。	
116	タスク	タスク			【工程】において【成果物】を【作成】するために行われる作業、確認、承認等の行為のこと。	
117	タスク位置	タスクイチ		BPM	実行開始可能又は実行中の状態にある【フローノードインスタンス】のこと。	
118	WFA(AsIs)作成	ダブリュエフエー(アズイズ)サクセイ			【システム開発】に関する【タスク】のうち、既存システムにおける利用者とシステムとの関係を【ビジネスプロセス】として定義する一連の【タスク】のこと。	
119	単位プロジェクト	タンイプロジェクト			【個別プロジェクト】を複数のサブプロジェクトとして分けたもの。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
120	単位プロジェクトチーム	タンイプロジェクトチーム			【単位プロジェクト】を実行するために組織される集団のこと。	
121	調達	チョウタツ			汎用的な用語という扱いとする。	
122	調達仕様書	チョウタツシヨウショ			一般競争契約のうち調達する物品やサービスに応じた契約内容を記載した仕様書のこと。	
123	調達単位	チョウタツタンイ			【分割調達】する際の一連の【タスク】の分割単位のこと。	
124	調達段階	チョウタツダンカイ			請負契約を行うための【調達手続】の【フェーズ】のこと。	
125	調達手続	チョウタツテツヅキ			一般競争入札に基づく【調達仕様書】【作成】から契約締結までの【タスク】のこと。	
126	調達要件	チョウタツヨウケン			【調達仕様書】に記載された受注者の義務のこと。	
127	重複データ	チョウフクデータ		データ	複数の【エンティティ】で管理されている、同じ対象と内容を示しているデータのこと。	あるべきデータ構造は、【重複データ】が排除された状態を基本とするが、非機能要件や諸々の制約により【物理的なデータ重複】を許容する場合に、論理的に整合を保てる状態であれば【論理的なデータ重複排除】状態と言う。
128	データ辞書	データジショ		データ	情報システムにおいてデータの一貫性や整合性を保つため、扱うデータの種類、名前、意味、属性(型)等を定めた、データベースや【文書】のこと。	
129	データ統合	データトウゴウ		データ	以下に列挙するデータ配置位置及びデータ構造の再構築のこと。 ・現状各【個別システム】のデータベースで重複保有しているデータを論理的に集約することで重複を排除すると共に業務上共有性の高いデータとそれ以外のデータの仕分け基準に基づき【特許庁システム】全体のデータ配置位置を再構築すること。 ・データ設計のセオリーである正規化と汎用化が適用された全体として柔軟性が高く資源効率性の高いデータ構造へ再構築すること。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
130	DBアクセス基盤サービス	デービーアクセスキバンサービス		アーキテクチャ	【共有データベース】へ【業務システム】がアクセスするための【サービス】のこと。	【共有データベース】にアクセスするためのサービスの提供を責務に持つ【システム構成要素】を指す場合も、この用語を用いる。
131	伝達情報	デンタツジョウホウ		アーキテクチャ	【個別連携一時データ】における伝達対象のこと。	
132	伝達情報種別	デンタツジョウホウシュベツ		アーキテクチャ	【伝達情報】の種別を識別するのに使用する名前のこと。	
133	ToBe	トウビー		一般	最適化計画の刷新の方針(②システム構造の見直し)に従い、【個別システム】を全て刷新した最終時点のこと。	
134	ToBeアーキテクチャ	トウビーアーキテクチャ		アーキテクチャ	最適化計画の基本コンセプトに従ったアーキテクチャ全般のこと。	【ToBeモデル】で利用する要素技術(アーキテクチャ)のこと。
135	ToBe個別システム	トウビーコベツシステム		システム	【サブシステム】間の依存関係を考慮し設計行為を分割するべきではないと判断される範囲に含まれる単一又は複数の【サブシステム】のこと。	「～システム」の呼称の関係性については別シート参照。厳密に【AsIs個別システム】と【ToBe個別システム】とを使い分ける場合に用いる。
136	ToBeシステム構成図	トウビーシステムコウセイズ	ToBeサブシステム構成図	アーキテクチャ	データ分析・【データ統合】方針における【サブシステム】の定義を元に、【サブシステム】を業務的な役割、機能的な位置づけで示す構成図のこと。	
137	ToBe対象システム	トウビータイショウシステム	刷新対象システム	システム	最適化計画に基づく刷新対象システム全体のこと。	【ToBeモデル】の対象である【内部システム】全てのこと。既存システムでは、全体システム概念設計書第1章に示す40システムが対象である。なお、SY52業務用PCIについては、業務用PCIに実装されているクライアントを対象とする。
138	ToBeモデル	トウビーモデル		アーキテクチャ	最適化計画の基本コンセプトに従い、段階的刷新を全て完了した後のシステム、システムの内部構造等のあり方を示すもののこと。	【ToBe対象システム】を全て刷新した時点のモデルのこと。
139	登録	トウロク			【文書】を【保存場所】に置くこと。	
140	特許事務システム	トッキョジムシステム			政府情報システム管理DBにおいて【登録】されている【特許庁システム】のこと。ただし、ネットワーク機器を除く。	
141	特許庁業務・システム最適化計画(改定版)	トッキョチョウギョウム・システムサイテキカケイカク(カイテイバン)	最適化計画		特段の説明がない場合は、平成25年3月に【改定】した特許庁業務・システム最適化計画のことであるとする。	
142	特許庁システム	トッキョチョウシステム			特許庁情報技術統括室及びINPITにおいて管理している産業財産権に関する業務を行うためのシステムのこと。	
143	特許庁情報化推進本部	トッキョチョウジョウホウカスイシンホンブ	推進本部		特許庁事務分掌規程の別表により制定された組織であって、特許庁の事務を効率的かつ効果的に実施するため情報システムの開発等を通じた特許庁の情報化の推進のための総合調整に関する事務をつかさどる組織のこと。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
144	特許庁総務部総務課情報技術統括室	トッキョチョウソウムブソウムカジョウホウギジュツトウカツシツ	情報技術統括室		経済産業省組織規則により定められた組織であって、工業所有権に関する情報システムの整備及び管理に関する事務をつかさどる組織のこと。	
145	特許庁PMO管理担当	トッキョチョウビーエムオーカンリタントウ	PMO管理担当		プロジェクト全体の【全体進捗管理】と【個別プロジェクト】の支援を実施する組織。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
146	特許庁PMO技術担当	トッキョチョウビーエムオーギジュツタントウ	PMO技術担当		技術標準等の整備とプロジェクト全体の【技術的整合性確保】を実施する組織。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
147	特許庁PMO総括担当	トッキョチョウビーエムオーソウカツタントウ	PMO総括担当		【特許庁PMO】業務の総合調整を実施する組織。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
148	特許庁PMO標準・規約類	トッキョチョウビーエムオーヒョウジュン・キヤクルイ			最適化計画の推進に必要な標準・規約類のうち、【特許庁PMO】が整備及び管理する標準・規約類のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
149	特許庁プログラム・マネジメント・オフィス	トッキョウチョウプログラム・マネジメント・オフィス	特許庁PMO		特許庁事務分掌規程の細則（【特許庁情報化推進本部】組織細則）により制定された組織であって、【特許庁情報化推進本部】の事務局に該当し、【特許庁情報化推進本部】における事務を整理する組織のこと。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
150	内部システム	ナイブシステム		システム	【ToBeアーキテクチャ】に従って構成する【サブシステム】のこと。	段階的刷新により、【ToBe対象システム】は順次、【外部システム】から【内部システム】へ刷新される。
151	ネットワーク構成図	ネットワークコウセイズ		一般	業務・システム最適化指針、第5別添を参照のこと。既存システムにおけるネットワーク構成図及び【ハードウェア構成図】に該当するものとして、既存システム構造分析の【全体システム構成図（物理構成）】及び【個別システム構成図（物理構成）】を参照のこと。	
152	ハードウェア構成図	ハードウェアコウセイズ		一般	業務・システム最適化指針、第5別添を参照のこと。既存システムにおける【ネットワーク構成図】及びハードウェア構成図に該当するものとして、既存システム構造分析の【全体システム構成図（物理構成）】及び【個別システム構成図（物理構成）】を参照のこと。	
153	HW導入	ハードウェアドウニュウ			ある特定のシステムに対する【設備条件整理】結果を満たすようなシステムを実現するためのHWに関する一連の【タスク】のこと。	
154	HW導入調達支援業者	ハードウェアドウニュウチョウタツシエンギョウシャ			【HWライフサイクル】の賃貸借契約に関する【調達手続】の支援を行う組織のこと。	
155	HW導入ベンダ	ハードウェアドウニュウベンダ	HWベンダ		【HW導入】の賃貸借契約に従い、HW導入ガイドラインを遵守して【HWライフサイクル】を実施する事業者のこと。	
156	HW保守	ハードウェアホシュ			機能維持、品質維持等、情報システムを設計された仕様どおりに動作させることを目的としたHWに関する【タスク】のこと。	
157	HWライフサイクル	ハードウェアライフサイクル			ある特定のシステムのHWに関する契約開始から契約終了までの一連の【タスク】のことであって、【HW導入】、【HW保守】、HW撤去等を含むHWのライフサイクルのこと。	
158	破棄	ハキ			【文書】を【保存場所】から取り出して削除すること。	
159	払い出し	ハライダシ			【文書】を【保存場所】から取り出すこと。	
160	版数	ハンスウ			同じ識別番号の【特許庁PMO標準・規約類】の新旧を区別可能とするために用いる記号であって、2つの整数と当該整数に挟まれたドットから構成される記号のこと。詳細については、『特許庁PMO標準・規約類における整備及び管理ガイドライン』を参照のこと。	
161	BRMS	ビーアールエムエス		製品	ビジネスルール管理システム又はビジネスルール管理用のプログラムプロダクトのこと。	
162	BPMS	ビービーエムエス		製品	IPAのTRMで「ビジネス・プロセス管理」として定義されているものであって、ビジネスプロセスの実行を支援する製品のこと。	
163	BPMN	ビービーエムエヌ		BPM	ビジネスプロセスモデリング表記法（Business Process Model & Notation）のこと。	
164	BPMNエンジン	ビービーエムエヌエンジン		製品	【BPMS】の中で、BPMN2.0で記載したビジネスプロセスを駆動・実行することが可能な製品のこと。	
165	BPMN要素	ビービーエムエヌヨウソ		BPM	【BPMN】で使用する図形のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
166	ビジネスフロー管理	ビジネスフローカンリ		アーキテクチャ	【ビジネスプロセス】の管理, 【ビジネスプロセスインスタンス】の管理を担う【システム構成要素】のこと。	
167	ビジネスフロー管理データ	ビジネスフローカンリデータ		BPM	【ビジネスプロセスインスタンス】の属性値のこと。	【特許庁システム】で【ビジネスフロー管理データ】に設定可能な情報は, 【業務キー】又は【ビジネスプロセス】の分岐条件を判定するために必要なデータのみ。
168	ビジネスプロセス	ビジネスプロセス		BPM	業務の一連の流れを【BPMN】で表現したもの。	
169	ビジネスプロセスインスタンス	ビジネスプロセスインスタンス		BPM	【ビジネスプロセス定義】に基づき作成される実体のこと。	【ビジネスプロセスインスタンス】は【ビジネスプロセス識別子】と【業務キー】の組合せで識別する。
170	ビジネスプロセス識別子	ビジネスプロセスシキベツシ		BPM	【ビジネスプロセス】を識別するのに使用する値のこと。	
171	ビジネスプロセス定義	ビジネスプロセステイギ		BPM	【ビジネスプロセス】の定義情報のこと。	
172	ビジネスルール管理	ビジネスルールカンリ		アーキテクチャ	ビジネスルールを処理することができる【システム構成要素】のこと。	
173	標準・規約類体系	ヒョウジュン・キヤクレイタイケイ			【特許庁PMO標準・規約類】を整備するために最上位【文書】を頂点に位置付けした階層構造のフレームワークのこと。詳細については, 『特許庁PMO標準・規約類における整備及び管理方針』を参照のこと。	
174	フェーズ	フェーズ			【個別プロジェクト】の代表的な【設計・開発】に関する【単位プロジェクト】を実行するための請負契約を基準に【個別プロジェクト】を時間軸で分割した期間のこと。	
175	付随情報	フズイジョウホウ		アーキテクチャ	【書類データ】に含まれていない, 書類のやり取りに必要なデータのこと。	
176	物理的なデータ重複	ブツリテキナデータチョウフク		データ	同じ対象と内容を示しているデータを, 複数の異なるテーブルで保有している状態のこと。	例えば, 非機能要件の確保などが理由で, 同じ対象と内容を示しているデータを, 複数のテーブルで保有している状態を指す。
177	フローノード	フローノード		BPM	【アクティビティ】, 【イベント】, 【ゲートウェイ】の総称で, 【シーケンスフロー】に接続可能な【BPMN要素】のこと。	
178	フローノードインスタンス	フローノードインスタンス		BPM	【ビジネスプロセスインスタンス】が保持する【フローノード】の実体のこと。	【フローノードインスタンス】は【ビジネスプロセス識別子】, 【業務キー】及び【フローノード識別子】の組合せで識別する。
179	フローノード識別子	フローノードシキベツシ		BPM	【フローノード】を識別するのに使用する値のこと。	
180	プロジェクト	プロジェクト			特段の説明がない場合は, 【特許庁PMO】が関与する全ての一連の【タスク】のことであるとする。すなわち, 【個別プロジェクト】化されない【更改】等も含まれる。	
181	プロジェクト責任者	プロジェクトセキニンシャ			【個別プロジェクト】に対する管理責任, 説明責任を負う責任者のこと。詳細については, 『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
182	プロジェクトマネージャ	プロジェクトマネージャ			【プロジェクト責任者】を補佐すると共に【個別プロジェクト】の自己管理としてのプロジェクト管理を行う管理者のこと。詳細については, 『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
183	プロジェクトメンバー	プロジェクトメンバー	メンバー		【個別プロジェクトチーム】を組織するために適任であるとして抜擢された人材のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
184	プロセス	プロセス			汎用的な用語という扱いとする。	
185	分割調達	ブンカツチョウタツ			ある特定の【システム開発】について【政府調達】を行うにあたり、当該【システム開発】の一連の【タスク】を分割して別の契約として【政府調達】をすること。	
186	分岐条件情報	ブンキジョウケンジョウホウ		アーキテクチャ	【ビジネスプロセス】における、分岐の判定に使用する情報のこと。	
187	文書	ブンショ			特許庁職員が職務上【作成】又は取得した電子データのことであって、単独のファイルに限らず、所定のフォルダ（ディレクトリ）構造に含まれる複数のファイルの集合体をも含む総称とする。	
188	保守	ホシュ			機能維持、品質維持等、情報システムを設計された仕様どおりに動作させることを目的とした【改造】のこと。	
189	保存	ホゾン			【文書】が【保存場所】に置かれた状態のこと。	
190	保存場所	ホゾンバショ			【文書】の置き場のこと。	
191	本部会合	ホンブカイゴウ			特許庁事務分掌規程の細則（【特許庁情報化推進本部】組織細則）により制定された組織であって、情報化の推進に係る重要事項についての審議を行う組織のこと。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
192	本部ワーキンググループ	ホンブワーキンググループ	本部WG		特許庁事務分掌規程の細則（【特許庁情報化推進本部】組織細則）により制定された組織であって、【特許庁PMO】の求めに応じて、情報化の推進に係る事項についての検討を行う組織のこと。詳細については、『特許庁業務・システム最適化計画に係る特許庁システム開発全体計画書』を参照のこと。	
193	マスタ	マスタ	マスタデータ	データ	業務を遂行する際の基礎情報となるファイルや、データベースのテーブルのこと。	既存システムの【マスタ】として、出願マスタ、審判マスタ、登録マスタ、申請人登録マスタ といった名称がすでに存在するため、それら既存システムのものを指す場合も、この用語を用いる。
194	ユーザタスク	ユーザタスク	ユーザー・タスク	BPM	BPMN要素の一つで、人が介入して実行する業務処理を表す【アクティビティ】のこと。	
195	要求仕様	ヨウキュウシヨウ	要求定義		【システム開発】に関する【タスク】のうち、ある特定のシステムに対して誰が（WHO）何を（WHAT）したいのかを定義する一連の【タスク】のこと。	
196	要件定義	ヨウケンテイギ			【システム開発】に関する【タスク】のうち、ある特定のシステムに対して【要求仕様】結果をどのように（HOW）実現するのかを定義する一連の【タスク】のこと。	
197	リーダー	リーダー			【プロジェクトマネージャ】を補佐し【単位プロジェクト】の実施・遂行に責任を持つ監督者のこと。	
198	利用者識別情報	リヨウシャンキベツジョウホウ		アーキテクチャ	システム利用者（利用元）を識別するのに使用する情報のこと。	例えば、職員コード。
199	リリース日	リリースビ			あるシステム開発における移行作業が全て終了し、運用開始可能となった日のこと。	

用語集

#	用語	読み仮名	同義語	用語区分	定義	定義の補足情報
200	類型	ルイケイ	個別プロジェクトの類型		【個別プロジェクト】に含まれる代表的な【単位プロジェクト】の目的に応じて【個別プロジェクト】をパターン化したもののこと。	
201	類型	ルイケイ	業務アプリケーション(サービス)の類型	アーキテクチャ	【業務アプリケーション(サービス)】のひとつ。	類型1, 類型2A, 類型2B, 類型2C。
202	REST	レスト		アーキテクチャ	HTTPリクエストに対してXMLレスポンスを返却する実装方式のこと。	【特許庁システム】では、レスポンスをXMLに限定する。
203	ロック	ロック		BPM	【ユーザタスク】が実行中の状態のこと。	
204	論理対象ノード	ロンリタイショウノード		アーキテクチャ	【事件データ】または【書類データ】の論理的な所在を識別するのに使用する名前のこと。	
205	論理的なデータ重複	ロンリテキナデータチョウフク		データ	【物理的なデータ重複】が生じているだけでなく、その重複データのそれぞれの整合性が保たれる仕組みが備わっておらず、同じ対象と内容を示すにもかかわらず、任意のタイミングにおいて実際の設定値にズレが生じる状態のこと。	逆に、【論理的なデータ重複】が排除されている状態とは、【物理的なデータ重複】が生じているかどうかを問わず、同じ対象と内容を示しているデータについて、それらのデータ値の整合性が必要なタイミングで保たれている状態のことである。 例えば、挿入・更新・削除に伴うオリジナルデータとは別に、参照専用のレプリカデータを複数の【サブシステム】で保有している場合に、オリジナルデータの変更とレプリカデータの配信の統制が取れている状態が、【論理的なデータ重複】排除である。
206	論理ノード	ロンリノード		アーキテクチャ	ソフトウェア及びデータベース、プログラムプロダクトを組み合わせで利用する際の最小構成要素のこと。	物理的に分割して配置すると、ソフトウェアとしての本来の利用目的を達することのできない最小の単位のこと。